

(消費者庁と同時公表)

平成24年4月16日

シャープ株式会社が製造した電気冷蔵庫の リコール（無償点検・部品交換）について

シャープ株式会社が製造した電気冷蔵庫において、周辺焼損等の拡大被害に至る重大製品事故が発生しました。

当該事故の原因は調査中ではありますが、当該製品のコンプレッサー始動用に使用されている始動リレー（起動用電気部品）の品質ばらつき等により発熱故障し、周囲の樹脂部品に着火したため、周辺焼損等の拡大被害に至ったものと考えられます。

このため、同社では事故の再発防止を図るため、本日、プレス公表を行い、対象製品について無償点検・部品交換を実施します。

当該事故は、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき、重大製品事故報告を受け、平成24年2月3日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故として公表していたものです（管理番号A201100916）。

経済産業省としましては、当該製品をお持ちの方に対し、事故の再発防止のため、製造事業者の行う無償点検・部品交換を受けるよう呼びかけるものです。

1. 事故事象及び再発防止策について

(1) 事故事象について

シャープ株式会社が製造した電気冷蔵庫において、周辺焼損等の拡大被害に至る重大製品事故が発生し、消費生活用製品安全法第35条第1項に基づき報告された重大製品事故は1件です（管理番号A201100916）。

当該事故の原因は調査中ではありますが、当該製品のコンプレッサー始動用に使用されている始動リレー内のPTC素子が品質ばらつき等により発熱故障し、始動リレー内部で発煙・焼損し、周囲の樹脂部品に着火延焼したものと考えられます。

また、これまで同種事故として、周辺焼損等の拡大被害に及んでいないものの、過去に始動リレーが発煙・焼損する11件の重大製品事故が消費者庁に報告されており、火災に至っていない14件の重大製品事故以外の事故が独立行政法人製品評価技術基盤機構（「NITE」ナイト）に報告されています。これらの事故では、始動リレーのカバーが難燃材であること、制御部品（オーバーロードリレー）によって連続通電しないこと等から、拡大被害には至っておりません。同社では、これらの事故発生を踏まえ、ホームページへの情報掲載による周知、個別訪問による無償点検・部品交換を実施してきたところですが、今般、拡大被害に至る重大製品事故が発生したことから、プレス公表によってリコールの周知を行い、無償点検・部品交換を実施するものです。

(2) 再発防止策について

シャープ株式会社では、事故の再発防止を図るため、本日、プレス公表を行うとともに、平成24年4月17日付けで新聞社告を行い、引き続きホームページに情報を掲載して、対象製品について無償点検・部品交換を実施します。

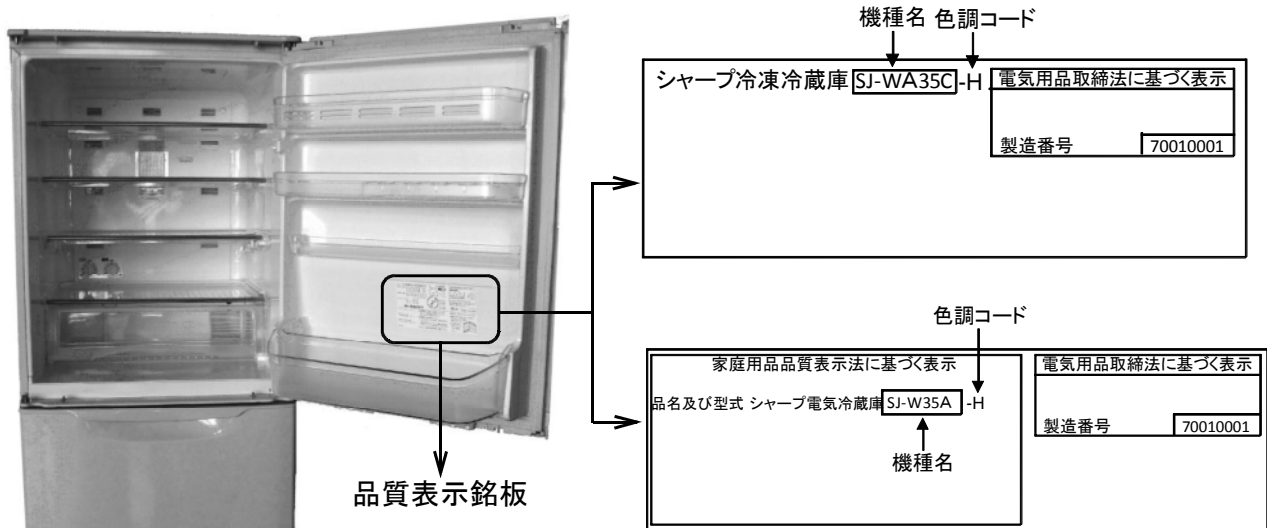
2. 対象製品：製品名・型式、対象台数、製造期間、対象製品の外観及び確認方法

(1) 商品名、機種型式、対象台数、対象製造番号及び製造期間

[表中()内は色調コード]

製品名	機種型式	対象台数	対象製造番号	製造期間		
電気 冷蔵 庫	シャープ ブランド	SJ-350JB(-H)	15,600	全ての製造番号	平成8年12月 ～平成13年3月	
		SJ-E35KC(-H)	26,300			
		SJ-EX357(-H)	20,300			
		SJ-EX447(-H)	29,700			
		SJ-V35WB(-H)	3,400			
		SJ-V35WC(-H)	4,500			
		SJ-W358D(-G/-H)	6,500			
		SJ-W359D(-C/-H)	10,200			
		SJ-W35A(-G/-H)	73,380			
		SJ-W35B(-G/-H)	74,920			
		SJ-WA35C(-C/-H)	130,672			
		SJ-WE38A(-G/-H)	68,245			
		SJ-WE44A(-G/-H)	54,300			
		SJ-WH350(-C)	8,400			
		SJ-WH380(-C)	7,900			
		SJ-WJ440(-H)	4,300			
		SJ-WS350(-H)	1,700			
		SJ-E30B(-W)	80,600			10010001～10019910
		SJ-E30B(-C)				20010001～20059210
		SJ-E30B(-H)		30010001～30031480		
	SJ-23B(-H)	48,780	全ての製造番号			
	SJ-23D(-C/-R)	60,373				
	SJ-S407(-H)	5,500				
	無印良品 ブランド	SJ-R35C		1,510		
		737,080				

(2) 対象製品の外観及び確認方法
写真例 SJ-WA35C-H



注) 冷蔵室ドア内側に、右図様式のいずれかの品質表示銘板が貼付されています。

3. 事業者の対応

無償点検・部品交換を実施します。

4. 事業者の告知

- ・ プレス公表 : 平成24年4月16日 (月)
- ・ ホームページへの再掲載 : 平成24年4月16日 (月)
- ・ 新聞社告 : 平成24年4月17日 (火)
- ・ 一般消費者宅へのチラシ配布 : 平成24年4月17日 (火) 以降順次
- ・ 販売店へのチラシ配布 : 平成24年4月17日 (火) 以降順次

5. 消費者への注意喚起

上記の対象製品をお持ちの方は、下記問い合わせ先に速やかにご連絡ください。

6. 問い合わせ先

- ・ 電 話 番 号 : 0120-404-511 (フリーダイヤル)
- ・ 受 付 時 間 : 月～土曜日 9時～18時
日曜・祝日 9時～17時
- ・ ホ ー ム ペ ー ジ : <http://www.sharp.co.jp/>

(本発表資料のお問い合わせ先)
 商務流通グループ製品安全課製品事故対策室長 野中
 担当: 宮下、古田、長沼
 電話: 03-3501-1511 (内線: 4311)
 03-3501-1707 (直通)